



『From7 第58回 歯科衛生士 Meeting』

日時：平成27年2月4日(水) 19:15-21:00

場所：白鳥歯科インプラントセンター2F 研修室

1. 【個別対応するための工夫とコミュニケーションについて】

歯科衛生士 栗田 聡子【白鳥歯科インプラントセンター】

『初診からメンテナンスまで長期に関わるなか、何気なく患者さんと交わす会話の中にも必要な情報があるように思います。本症例は初診時にうつ病と診断されていた患者さんとのやりとりと通し、感じたことを発表させていただきます。』

2. 【インプラント周囲病変を考える】

歯科衛生士 伊藤 有紗（白鳥歯科インプラントセンター）

『インプラント周囲組織は歯周組織と比較し、粘膜の組成及び構造が脆弱であるためインプラントを長期的に良好な状態で維持していくには周囲粘膜炎の早期発見、治療が重要です。そのなか、わたしたち歯科衛生士は何ができるのか、症例をもとに考察していきたいと思います。』

3. 【歯科治療に強い恐怖心を持つ患者に対し、モチベーションの向上に苦慮したケース】

歯科衛生士 上ノ山 鮎奈（伊東市：栄光歯科医院）

『歯科治療に強い恐怖心を持つ、広汎型の中等度慢性歯周炎に罹患した患者に対し、歯周初期治療時にモチベーションを向上させることに大変苦慮しました。』

その後、歯周外科治療やMTM（部分矯正）などの積極的な治療の介入を行うまでに至り、現在、通院に対するモチベーションは維持されているものの、少し油断すると口腔清掃不良となり、今後の継続的なメンテナンスにも不安を抱えております。

歯科衛生士の立場から、どのような点に配慮して今後のサポートをしていけば良いのかご助言を頂きたいと思っております。』

4. 【歯科医院で起こりうる緊急事態とその対応】

歯科医師 島津 玲奈（白鳥歯科インプラントセンター）

『歯科開業医では、大学病院に比べ、マンパワーも少なく、その時に必要な薬や器材が足りない場合が多く、いかに適切に対応できるかが患者を救う鍵となります。そのためには、スタッフの1人でも多くが対応できるように』

知識を共有しておく必要があります。』